

高崎市教育委員会定例会会議録	
開 会 年 月 日	令和3年3月18日（木） 午後2時
閉 会 年 月 日	令和3年3月18日（木） 午後2時32分
会 議 の 場 所	教育委員会室
教 育 長 飯 野 眞 幸 委 員 塚 田 展 子 委 員 神 宮 嘉 一	
教育長職務代理者 清 水 久 美 委 員 重 田 誠	
事 務 局（説明員）	
教育部長 小 見 幸 雄 教育総務課長 真 藤 要一郎 文化財保護課長 角 田 真 也 中央図書館次長 齊 藤 寛 方 学校教育課長 橋 爪 幸 雄 教育センター所長 永 井 智 幸 書記 教育総務課 宮 澤 信 宏	
学校教育担当部長 佐 藤 明 彦 社会教育課長 土 谷 真由美 中央公民館長 藍 美 香 教職員課長 大 澤 克 教 健康教育課長 山 崎 幹 夫 高崎経済大学附属高等学校事務長 神 宮 義 子	

3月18日	会 議 に 附 し た 事 件
議 案 第 8 号	高崎市学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について
議 案 第 9 号	高崎市立高崎経済大学附属高等学校管理規則の一部改正について
議 案 第 1 0 号	高崎市立高等学校入学科等徴収条例施行細則の一部改正について
議 案 第 1 1 号	職員の人事について
報 告 連 絡 事 項	令和元、2年度高崎市社会教育委員会議答申について

高崎市教育委員会 3 月定例会会議録

教育長（飯野眞幸）

それでは、これより高崎市教育委員会 3 月定例会を開会いたします。

議事日程に従いまして、議事を進めさせていただきます。

日程第 1 会期の決定といたしまして、会期は、本日 1 日といたします。

日程第 2 会議録署名人の指名といたしまして、会議録署名人に、塚田委員と重田委員を指名させていただきます。よろしくお願いいたします。

日程第 3 会議録の承認といたしまして、前回の会議録を事前に送付させていただきましたが、内容について何かございますか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

「なし」とのお声をいただきましたので、会議録はご異議なしと認め、原案のとおり承認させていただきます。

教育長（飯野眞幸）

それでは本日の議事に入ります。

議案第 8 号「高崎市学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（山崎 健康教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第 8 号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第 9 号「高崎市立高崎経済大学附属高等学校管理規則の一部改正について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（神宮 高崎経済大学附属高等学校事務長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第9号は原案のとおり決しました。

続きまして、議案第10号「高崎市立高等学校入学料等徴収条例施行細則の一部改正について」を議題といたします。提案理由の説明をお願いします。

（神宮 高崎経済大学附属高等学校事務長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりましたが、ご質問等ございますでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それではお諮りいたします。本案は原案のとおり決することにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

ご異議なしと認め、議案第10号は原案のとおり決しました。

続く議案第11号は、新年度の人事に関する事項のため、関係者による秘密会での審議になりますので、先に報告連絡事項等に移りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

それでは、報告連絡事項「令和元、2年度高崎市社会教育委員会議答申について」の説明をお願いします。

（土谷 社会教育課長 説明）

教育長（飯野眞幸）

説明が終わりました。委員の皆様には先程見ていただきましたので、直ぐにご意見が出ないかもしれませんが、私から補足をさせていただきます。このような答申は、事務局がほとんど作ってしまう事が全国的に多いのですが、高崎市の社会教育委員につきましては、本当に熱心に協議をし、アンケートまで取っていただき、その結果を踏まえながら、こうした文書にさせていただきました。答申を諮問する時には、このようなコロナが流行する前提はなかったわけですが、集まりにくい中で、意見を集約してまとめた冊子になったかと思います。ご質問やご意見等ありましたら出していただければと思います。

委員（重田誠）

沢山の議論を重ねて作っていただいたようですので、有効に活用していただきたいと思います。コロナ禍において、地域コミュニティの活用という事で、地域からのボランティアの人が色々な事をやっていると思いますが、それはすごく良いと思います。今、学校を核とした地域コミュニティは大事だと思いますが、逆に言うと、昔のようにPTAが地域の人を入れてやるという事が減ってきていると思います。昔は地域の人と懇親会をしていましたが、そういう事自体にかなり抵抗感がある人が多くなってきていると思います。地域コミュニティと学校がどう関わるかというのは、新しい形で考えて行かなければいけないところもあって、特に既存のPTAや組織でやっていく中でも、変えていかなくてはいけない部分もあると思います。PTAの活動もある程度減らしながら、地域コミュニティの形を考えていかないと、地域の活性化も今後難しくなってくるのではないかと思います。育成会にしても、PTAにしても活力が落ちてくると思いますので、その辺をどうするかという事が必要となってくると思います。

教育長（飯野眞幸）

PTAの観点からはいかがですか。

教育長職務代理者（清水久美）

私もPTAや地域の関わりの状況を見てきましたが、育成会の活動も減っていて、中には育成会自体なくなっている地域もあります。どんどん寂しい状態になってきているのかなと思います。逆に活動的にやっている地域もありまして、そういった地域はとても活性化していて、良い状態の地域なのかなと思います。そういう関わりがどんどんなくなってしまうのは寂しいと感じております。

委員（重田誠）

そういったPTAや育成会の背景も考えながら、コミュニティの再設計を考えていただければという事で、発言させていただきました。

社会教育課長（土谷真由美）

やはり地域の子どもは地域で育てるという事もございますので、学校との連携は本当に大切な事だと思っております。今回、提言をいただきましたので、社会教育課の中でも検討していきながら、今後に活かして行きたいと思っております。

教育長（飯野眞幸）

PTAや育成会は、時代背景が随分変わってしまっていて、今、焦点に出てくる議論は、負担感ですね。負担感をいかになくし、そういう活動に参加出来る体制を作っておけるかという事も、育成会は教育委員会から離れる所管にありますが、そういった連携をしていく必要があるのかなと思っております。他にご意見はございますでしょうか。

教育長職務代理者（清水久美）

28ページのアンケート結果の性別を教えてくださいという「問2」についてですが、男性の参加率が低い結果になっています。やはり、女性の方が高齢になればなるほど、活動的なのかなと思いますが、女性向きの講座が多いのも、原因のひとつであると感じ

ました。また、やはり男性の方がこういったコミュニティに入っていくのに抵抗感を持たれる方が多いと思いますので、もっと男性が参加しやすいような、学びの場があったらいいのかなと思いました。

教育長（飯野眞幸）

男性が参加しやすい講座が少ないという事ですが、中央公民館長いかがですか。

中央公民館長（藍美香）

中央公民館で活動されている方々を拝見していても、やはり女性の方が多いように見受けられます。しかし、例えば囲碁や将棋など、活動内容によっては、男性が好む活動もあるのかなと思います。また、合唱も男性の方が入っていると思います。今後の課題としまして、男性が参加しやすいような講座を組み込んで行きたいと思います。

教育長職務代理人（清水久美）

ありがとうございます。

教育長（飯野眞幸）

他にいかがでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

よろしいでしょうか。

それでは、報告連絡事項は以上となります。続きまして、事務局からその他、報告等ありますか。

（「特になし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

この後、秘密会に入りますが、このメンバーでの教育委員会が今日で最後になりますので、何かご意見、ご質問を出していただければ有難いですが、何かございますか。

委員（重田誠）

一年間、コロナの事で非常に教育委員会は大変だったと思います。普通でさえ、過重労働の問題もあり、大変な中でコロナの対応をしていただきまして、高崎市では多くの子どもが感染することもなかったですし、本当に感謝しております。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

嬉しいお言葉をいただきまして、ありがとうございました。

他にいかがですか。

委員（塚田展子）

本当に感謝です。コロナで休校になって、それから何も分からない所を手探りで対応していただいて、そして、感染者が出なければ良いとドキドキしながら過ごされたと思

います。そういう意味で非常に心労が多かったと思いますが、対応していただき、本当に心強く思いました。また、不登校の研究会では、教育センターから詳しく報告していただきました。1年間の活動の中で、実に丁寧に小中学校を全部回ってくださって、不登校の生徒に対して、結果的には観点別にどう対応するかという物も作ってくださいました。本当に有難いと思いました。色々とお世話になりました。

教育長（飯野眞幸）

不登校については、今年の重点課題となっております。教育センターと事務局で歩調を合わせながら1つの取組ができ、またその評価をいただきまして、大変有難いと思います。神宮委員、まだ日が浅いですがよろしければ何かございますか。

委員（神宮嘉一）

半年足らずでしたが、お世話になりました。私はPTAの端くれをしていたもので、それに関連して、子どもたちの事を思って色々な活動を行う中で、育てている側の親がいかに楽しく子育て出来るのかという事が、1つの大きな課題なのかなと思っていました。時を経て、教育委員に就きまして、子どもたちを指導されている先生方やこういった組織の役をやっている方々が、いかに楽しく充実して出来るのかという事が、やはり子どもたちが元気に育っていく上での1つの重要なポイントなのかなと感じています。私はまだ任期が3年ほどありますが、そういった中で活動していければいいのかなと感じております。繰り返しになりますが、みなさんには色々お世話になりました。ありがとうございました。

教育長（飯野眞幸）

それぞれご発言いただきまして、ありがとうございました。メンバーは4月から変わってしまいますが、良くやってくれたチームだなと思っております。

他によろしいでしょうか。

（「なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

それでは、議案第11号に戻りたいと思います。

本件については、秘密会により審議したいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」との声あり。）

教育長（飯野眞幸）

それでは、議案第11号の審議については秘密会としますので、関係者以外はご退席をお願いいたします。

（秘密会）

教育長（飯野眞幸）

以上で予定していた議事の審査は終了いたしました。

これをもちまして、教育委員会3月定例会を閉会いたします。

大変ご苦労様でした。